

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課 19学校教育課

Plan	◆事務事業の概要◆			会計区分	一般会計	事業通番	13156	事務事業コード	1904
事務事業名	総合教育センター事業					開始年度	平成18	終了年度	未定
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	地方行政の組織及び運営に関する法律第30条	例規等	佐渡市総合教育センター条例				
将来ビジョン	5. 佐渡活性化のための人材の育成・確保 (1)次世代を担う人材育成							H26:重点●政策○	—
H27教育行政方針	【学校教育の推進】 1. 意欲をもち、確かな学力を付ける教育の充実							H27:重点●政策○	●
H28教育行政方針	1. 学ぶ意欲を高め確かな学力等を育成する教育の推進							H28:重点●政策○	●
事業概要	○教育センター事業 教員の研修講座開催(基本研修、課題別研修、自主研修他) ○児童学力・能力向上事業、生徒学力・能力向上事業 教員の先進地研修助成、外部講師招聘(学習意欲向上プロジェクト) 児童生徒の学力検査(NRT)、知能検査の実施								
対象	教職員、児童、生徒								
意図 (対象をどのようにしたいか)	教職員の指導力向上により、確かな学力をつけ、夢と誇りを持って、自立する人づくりを目指す。								

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度 実績値	27年度(評価年度)		28年度 目標値	29年度 目標値	31年度 目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
NRTで全国平均を上回る教科数の割合		%	77.8	78	79.3	80	80	80
算式	偏差値50を上回った教科数/実施教科数							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性		
1	教育センター事業			4,119	4,418		5,298	予算	維持	○
	指標	研修会実施回数	回	14	14	14	16	事業	維持	
2	児童学力・能力向上事業			2,200	2,655		3,306	予算	維持	
	指標	学力テスト実施回数(NRT1、全国1、県Web10)	回	12	12	12	12	事業	維持	
3	生徒学力・能力向上事業			4,099	2,465		2,331	予算	維持	
	指標	学力テスト実施回数(NRT1、全国1、県Web10)	回	13	12	12	12	事業	維持	
事業費の合計(千円)				10,418	9,538		10,935			
財源内訳				国庫支出金	0		0			
				県支出金	0		0			
				地方債	0		0			
				その他	0		0			
				一般財源	10,418		9,538	10,935		

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	教育センター事業	A	A	A	数学、英語の学力向上プロジェクトと読解力向上プロジェクトを実施し、担当者の授業力向上を図る。
2	児童学力・能力向上事業	A	A	A	社会や理科の学力低下傾向がみられるため、小6のみ社会と理科も学力検査に加え、4教科の確かな学力を身に付けさせた上で中学校へ進学させることができるようにしたい。
3	生徒学力・能力向上事業	A	A	A	中学校数学の学力状況は、引き続き憂慮すべき状況が続いている。対策として、数学学力向上プロジェクトを充実し、「授業参観と助言」(市内5校で実施、年3回以上の授業公開)や「数学担当者会議」などにより、数学担当者の授業力向上を図る。

Action

◆今後の事務事業の方向性◆

評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	小学校段階から児童に確かな学力を身に付け中学校へ進学させる。またその学力を土台に中学校生徒の学力向上を図る。			